

令和6年度 奈良県立御所実業高等学校 学校評価計画表

年度	令和6年度（中期計画3年目・最終年度）
本校の使命 （スクール・ミッション）	「ものづくりは人づくり・夢づくり」を基本テーマとし、「ものづくり」を通して喜びや達成感を味わい、総合的な人間力を土台にし、さまざまな分野で活躍できる社会人・職業人の育成
年度重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 学力の向上に向けて、授業の充実と主体的な学習習慣の育成を図る 2 規律ある生活習慣を育成する 3 健全な心身の発達に努め、勤労を尊重する精神を高揚する 4 地域との連携を図り、文化・防災の拠点となる学校を目指す

奈良県教育振興基本計画（「奈良の学び推進プラン」）が示す各テーマごとの学校教育目標

テーマ	学校の教育活動に関する目標（A）	計画期間における具体的目標（B）	令和6年度末の目標値等（C）
1. 心と身体を子どもの成長に合わせてはぐくむ	望ましい運動習慣の確立	体育の授業以外での運動を習慣づける。	体育の授業以外で1日20分以上の運動やスポーツを週に4日以上行う割合 50%
	望ましい食習慣の確立	食育教育を通して朝食摂取率を上げる。	授業で食育について取り組み朝食摂取率 70%以上
	望ましい読書習慣の確立	朝読などを通して読書習慣を促す。	週に30分以上読書を行う割合 25%以上
2. 学ぶ力、考える力、探究する力をはぐくむ	基礎学力の定着	わかりやすい授業を展開する。	生徒アンケートのわかりやすい授業指数 85以上
	オンライン教育の推進	ICTを活用した教育を充実させる。	授業のためのICT活用能力を高める教員研修 年間2回以上
	資格検定対策講座への参加の推進	資格検定対策講座の充実を図る。	資格検定合格率 75%以上
	学校における働き方改革の推進	勤務時間を意識した業務の効率化を実現するとともに、ワークライフバランスを推進する。	長期休業中の定時退校実施及び超過勤務時間減少 教職員のストレスチェックにおける【総合健康リスク】県平均値以上
3. 働く意欲と働く力をはぐくむ	インターンシップの充実	インターンシップ参加人数の向上を目指す。	インターンシップ参加率 50%以上
	産業界との連携の推進	企業との連携事業件数を増やす。	協力企業との連携事業件数 15件以上
	キャリア教育の推進	キャリアパスポートを活用したキャリアプランニング能力向上HRを展開する。	キャリアパスポート等を活用したキャリアプランニング能力向上 HRの各学年の年間HR時数 15時間以上 進路や将来について考える生徒アンケートで肯定的回答 80%以上
4. 地域と協働して活躍する人を育てる	コミュニティ・スクールの運営	コミュニティ・スクールを充実させる。	学校運営協議会の開催 年間3回以上
	地域の活性化	地元伝統行事への参加。	生徒会活動等を中心とした地域の伝統行事への参加回数 年間5回以上 ボランティアに関わる生徒アンケートで肯定的回答 70%以上
	地域の美化	HRや通学路清掃を通して地域の美化に貢献する態度を養う。	美化委員会活動等を中心とした清掃活動の実施 年間3回以上 清掃活動や環境美化に関わる生徒アンケートで肯定的回答 70%以上
5. 地域で個性が輝く環境と仕組みをつくる	人権教育の充実	HRや講演会、フィールドワークにおける人権教育を充実させる。	人権教育HR・講演会の各学年における実施回数 年間5回以上 人権や命の大切さに関わる生徒アンケートで肯定的回答 90%以上
	学校いじめ防止方針に基づく取組の推進	いじめの未然防止・早期発見・早期対応・再発防止。	いじめアンケートを年間2回以上実施 人間関係や教室環境に関わる生徒アンケートで肯定的回答 90%以上
	特別支援教育の推進	SCを有効活用し、悩み解消に努める。 個別の支援教育や指導計画の実効性ある活用。	SCの継続的・効果的カウンセリングを実施するとともに、SCと連携し生徒理解に努める 教員の生徒理解に関する生徒アンケートで肯定的回答90%以上 生徒情報を共有するために、支援教育推進委員会を月1回以上開催し、個別の支援教育や指導計画を実効性のあるものにする